

2020年6月8日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 松山 哲人
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 IR担当 土屋 千映子
電話番号 03-3241-0553

ミセル化ナノ粒子技術を用いた 新型コロナウイルスワクチン開発について

当社創業者の一人であり、サイエンティフィック・アドバイザリーボード委員長でもある片岡一則教授（東京大学名誉教授・特任教授 / ナノ医療イノベーションセンター センター長）らにより6月4日に記者発表[※]された新型コロナウイルスワクチン開発に関する件につき、お問合せが多数ございましたのでお知らせいたします。

ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）と東京都医学総合研究所が、お互いの研究成果を基に、ミセル化ナノ粒子による核酸デリバリー技術を用いた新型コロナウイルスに対するmRNA ワクチンの共同研究開発を開始したことが、6月4日に記者発表されました。

これまでの実績を基に mRNA ワクチン製剤の最適化を半年以内に達成できるとしており、その後の臨床開発についてはCOINSテーマより設立されたアキュルナ株式会社等の企業が協力し、スピード感を持って実用化する必要があることを片岡教授は述べられており、当社におきましても、当社のデリバリー技術のライセンスおよび出資先でもあるアキュルナ株式会社を通じ、ミセル化ナノ粒子のGMP対応等を含めた臨床開発の経験を活かしバックアップしてまいります。

尚、本件による2021年3月期業績への影響はございませんが、今後の進捗において影響が見込まれる場合には速やかに開示いたします。

※ご参考

公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンタープレスリリース

「Covid-19 の再燃そして更に新たなコロナウイルスの襲来に備えたmRNA ワクチン生産技術に関する研究開発 ～東京都医学総合研究所とiCONM が共同研究を開始～」

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/pdf/20200604press.pdf>

以上